



坂戸市 × 埼玉新聞

埼玉に、生きる。

埼玉新聞SPECIAL PROJECT ⑤

県中部に位置し、高麗川や越辺川の清流が織りなす豊かな自然と都心への利便性からベッドタウンとしての顔も持つ「坂戸市」。1976(昭和51)年に坂戸町から市制施行して、ことし9月1日で50周年の節目を迎える。これを記念して、坂戸市育ちの人気声優・梶裕貴さん(40)と市内全7中学校の生徒代表のみなさんが坂戸市塚越の『五千頭の龍が昇る聖天宮(せいてんきゅう)』に集まり、市誕生半世紀をともに祝った。

坂戸市、市制施行から半世紀。
住みつづけたい、子育てしたいまちへ。

声優・ナレーター

梶 裕貴 かじ・ゆうき

1985(昭和60)年9月3日生まれ。東京都出身、坂戸市育ち。勝呂小、住吉中、県立坂戸高卒。2004年に声優デビュー。2013年度には史上初の2年連続で声優アワード主演男優賞を受賞。代表作に「進撃の巨人」(エレン・イエーガー)、「僕のヒーローアカデミア」(轟焦凍)、「ハイキュー!!」(孤爪研磨)、「FMAO」(摩緒)、「名探偵プリキア!!」(ジェット先輩)など。声優20周年を記念してAI音声合成プロジェクト「そよぎフラクタル」を発足。2025(令和7)年2月、坂戸市初の「坂戸ふるさと大使」に。

坂戸市内中学生のみなさん

坂戸中	安田 拓斗	千代田中	木立 紗帆
住吉中	渡邊 穂乃花	浅羽野中	瀬戸口 温音
若宮中	湯本瑞稀	桜中	貝塚 那知
城山中	河越 亜呼		

坂戸市イメージキャラクター さかるん

2016年の市制施行40周年を記念して、市内小・中学校生からの公募により同年8月28日に誕生。耳は市の木「桜」、首や腕には野菜の「ルーコラ」をしっぽは市の特産品「すいおう」をつけている。



2026.9.1

祝 坂戸市市制施行
50周年

五千頭の龍が昇る聖天宮

台湾の道教のお宮で創設者・康國典大法師が建設地を探していたところ「お告げ」によって坂戸が選ばれ、台湾の一流宮大工が集結して約15年の歳月をかけて1995年に開廟。黄色の屋根瓦や精巧な龍で彩られた外観はもちろん、内部も見ごたえがある。説明員が常駐し、台湾式参拝の紹介や台湾のお土産がある。午前10時～午後4時(年中無休)、拝観料は大人(高校生以上)500円、中学生250円、小学生以下無料。

坂戸ふるさと大使・梶裕貴さん × 坂戸市内中学校の生徒会のみなさん

梶裕貴 坂戸市市制施行50周年、おめでとうございます。幼少期から青春時代を過ごした坂戸市とのご縁に、心から感謝を申し上げます。微力ながら坂戸市の魅力を発信していければと思っています。そして、きょうは市内にある7つの中学校の生徒会のみなさんと撮影の機会をいただき、久しぶりに坂戸に訪れることができました。私の母校・住吉中の生徒である渡邊さんもおいらっやっで、とても感慨深いです。身につけているネクタイ、おそらく当時のまま!(笑)。中学時代の思い出が、だんだんと蘇ってきました。せっかくの機会ですので、みなさんからも学校について、また、坂戸の魅力についてPRしていただきましょう。

住吉中・渡邊穂乃花 梶さんが住吉中出身という

ことは知っていましたが、まさかこうして生でお会いできるとは夢にも思いませんでした。このような貴重な機会をいただきありがとうございます。浅羽野中・瀬戸口温音 他の中学の生徒会のみなさんと交流する機会をいただき、とてもいい経験になりました。改めて自分も生徒会活動をもっとがんばらなくちゃ、とやる気がわいてきました。

若宮中・湯本瑞稀 学校行事の運営などに積極的に取り組んでいます。意見がまとまらない場面ではそれぞれの考えをよく聞いて全員が納得できるよう話し合いをすすめることを心掛けています。

桜中・貝塚那知 生徒会の活動を通じて多くの人と協力してひとつのことをやり遂げる喜びや達成感を得ています。一人ではできないことにも積極

的に挑戦してよりよい桜中にしていきたいです。

城山中・河越亜呼 城山中は県内の公立校で初となる施設一体型の小中一貫教育校で「城山学園」として小・中学校が同じ敷地内にあることから、小中9学年としての良さや強みを活かせるよう工夫しながら日々、生徒会活動に励んでいます。

坂戸中・安田拓斗 坂戸には一年を通じて多くのイベントがあり、近隣の市町との交流も盛んです。小さい子供が安全に遊べる施設や高齢者が安心して利用できる施設が多く設置されています。

千代田中・木立紗帆 今回撮影した「聖天宮」は外からは何度もみたことはあったのですが、きょう初めて中に入らせていただき、想像以上に迫力のある彫刻の数々にとても驚きました。

梶裕貴 大人になったみなさんと、またいつかどこでお会いできたら嬉しいです。それぞれの進路を控え、とても大変な時期かと思いますが、ぜひ悔いのない中学校生活を送ってくださいね。それから、じつは市内の「見守り放送」に私の声が採用されています。これが大使としての初仕事でした。地域の方々に、お子さんの見守りを促し「気をつけて帰りましょう」と呼びかける内容で、毎週月曜の午後2時50分に防災行政無線で、市内全域に流れております。声を使ってふるさとのお役に立てること、まさに声優冥利につきる思いです。これからも、我がふるさと・坂戸市が魅力あるまちであり続けることを心から願っています。きょうは本当にありがとうございました!

撮影地：五千頭の龍が昇る聖天宮(坂戸市塚越51-1)